

最も恐ろしく、切ない青春。

キャリー

MGM presents ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント配給
CARRIE is a trademark of Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. All Rights Reserved. © 2013 Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. and Sony Pictures Inc. All Rights Reserved.
carrie-movie.jp

11.8 (Fri)

残酷で恐ろしいことが起きるから

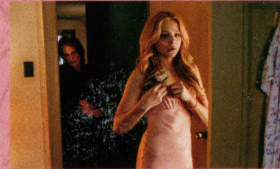
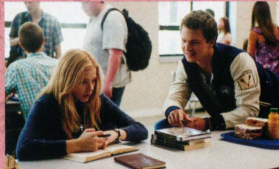
キャリアを泣かせないで。



いじめられ、笑い者にされ、おとしめられる
高校生のキャリアー。
秘められた、恐ろしい能力が、
プロムで、爆発する。

“普通ではない”女子高生の “普通ではない”復讐劇が始まる——。

地味で内気、冴えない高校生のキャリアー。学校ではいじめられ、笑い者にされ、家庭では狂信的な母に厳しく監視される、孤独で鬱屈とした日々をおくっている。そんなある日、キャリアーへのいじめ事件をきっかけに、女子の人気を集めるトミーとプロムパーティーに参加することに。母親の反対を押し切り、手作りのドレスを身に纏いパーティーにでかけるキャリアー。憧れのトミーを見つめ、会場の注目を一身に浴び、夢見心地。だが、パーティーの終盤、二人がプロムのベストカップルに選ばれ、まさに幸せの絶頂を迎えた瞬間、ある卑劣で残酷な出来事がきっかけとなり、キャリアーの抑圧されていた怒りが爆発、恐ろしい力が会場を襲うのだった——。



学校が、街が、全てが破壊され血に染まる——。 衝撃のクライマックス! 「みんな、地獄へ堕ちろ。」

原作はホラーの帝王、スティーブン・キング。監督は『ボーイズ・ドント・クライ』で主演女優をアカデミー賞に導いたキンバリー・ピアース。ヒロインのキャリアー役には、『キック・アス』のヒットガール役で火がつき、いま最も注目されているティーン女優クロエ・グレース・モレッツ、そしてキャリアーを厳格に育てる狂信的な母には『ハンニバル』『めぐりあう時間たち』の演技派ジュリアン・ムーアが扮する。実力派女優2人が、女性監督の元でどんな狂気の演技をみせてくれるのか? そして最大の見せ場となるプロムが血祭りになるシーン、ピンクのドレスが真紅に染まり、彼女の怒りと共に恐ろしい能力が爆発する瞬間。そこから続く衝撃のラストまで—— キャリアーの怒りは加速する。

もう誰にも止められない。

監督: キンバリー・ピアース 脚色: ロバート・アギーレ=サカサ 原作: スティーブン・キング
出演: クロエ・グレース・モレッツ / ジュリアン・ムーア
公式HP ▶ carrie-movie.jp facebook.com/CarrieMovieJP twitter.com/CarrieMovie_JP



劇場内での映画の撮影・録音は犯罪です
映画盗撮の検挙率は
www.eigakan.org
0120-550098
映画盗撮にたいして実行委員の違法対策

ウェブサイト: <http://sonypictures.jp/>